

千里中央のパブリックスペースの 使い方を考えよう WORKSHOP REPORT

千里中央には、通路や広場などのパブリック(公共)スペースがいくつかあります。そのパブリックスペースを使って、みんなで楽しく活躍できる場を作りたいという思いがある人が集まって、具体的に何をするかを考え実践につなげる会として、ワークショップを開催しました。

日時:平成28年12月4日(日)14時~16時30分
場所:千里文化センター「コラボ」 参加者:19人

第1部 第1回ワークショップの振り返り

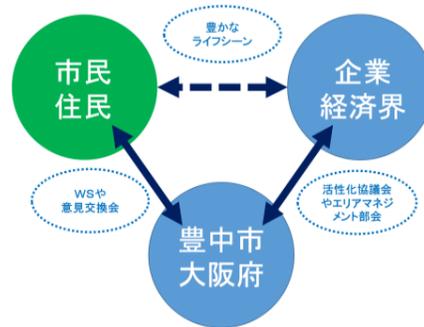
前回開催したワークショップ(5/14)「みんなで考えよう!千里ニュータウンのまちづくり」では、これからの千里中央に、自分たちの居場所をつくるためにはどんなことができるかを考え、アイデアを出し合いました。

千里中央地区では、地区内の権利者と行政の協働により、今後の10年間程度を見据え、官民関係者が連携・協働し、具体的な取り組みを進めていくための方針として、平成27年度に「千里中央地区活性化基本方針」をとりまとめております。今回のワークショップは、2016年5月14日に開催したワークショップの続編として開催するものです。(前回の内容はHPで掲載)



【ファシリテーター】
㈱ハートビートプラン
園田 聡さん

3者が互いの強味を活かして段階的に連携



第2部 千里ニュータウン内のパブリックスペースを活用した事例紹介

次は、実際にパブリックスペースを活用した事例として、千里市民フォーラムの阪本ひとみさんと千里ピクニッククラブの山本茂さんに、どのような方法で公園というパブリックスペースを活用しているのか事例を紹介して頂きました。

阪本ひとみさんは、千里市民フォーラムにおいて、公園の使い方を考える企画の一環で、榎の木公園というパブリックスペース内で「大声大会&ニーズマッチ」という企画を行い、小さい子供から大人まで笑顔の絶えない公園の活用内容を聞くことができました。

山本茂さんは、千里中央公園をフィールドに定期的に「千里ピクニック」をされており、その活動を通じて、公園の利用や人とのコミュニケーションの場としての使い方、千里ニュータウンの活性化への取り組み方などのお話を聞くことができました。



第3部 ワorkshop 千里中央のパブリックスペースの活用内容の検討

A班

映画カフェ

- 誰が:ニュータウン住民
- いつ:隔月金曜日(夜)
- どこで:西町歩行者通路、パル北広場、セルシー広場
- 何を:映画カフェ(屋外)
- 設備・備品:スクリーン、壁、映写機、電源、映画
- 費用・体制:広報代、SNS、広報とよなか、地元新聞、ケーブルTVなど

ファシリテーターのハートビートプランの園田聡さんから、前回のワークショップよりもっと具体的に実現に向けた話をしていただきました。

各自で「得意なことカード」と「やりたいことカード」を記入し、前回案をベースにしつつ、「やりたいことカード」を参考に企画内容を班ごとに話し合い、その企画に「得意なことカード」でどのように貢献できるかを検討しました。

そして年間のタイムテーブルを確認して実現するために必要な配慮事項に加え、前回よりも、設備や備品、費用や体制など、より具体的な内容を話し合い、発表しました。

B班

みどりのある広場

- 誰が:誰でも
- いつ:春、年中できる
- どこで:人通りの多いところ
- 何を:千里中央にみどりのある広場を作る(人工芝を持ちよって、イベント開催)
- 設備・備品:人工芝シート、プランター、椅子、テーブルなど
- 費用・体制:出店料

C班

ハロウィン

- 誰が:親子、お店の人、通りすがりの人
- いつ:10月上~中旬の土日
- どこで:千里中央全体、パル北広場
- 何を:ハロウィン
お店にお菓子やクーポン等をもらいに行く
- 設備・備品:スピーカー、音響設備、仮設ステージ、着替えスペース
- 費用・体制:設備費用、広報費用、警備費用

D班

実行委員会

- 実行委員会を立ち上げる
- 誰が:やりたい人
- いつ:シーズンごとに提案
- どこで:コラボを本部に千里中央周辺
- 何を:今あるものを再確認し、楽しい取り組みでスタートする
→オープンカフェ、ウォークラリー、千里の歴史など
- 設備・備品:什器、電気、照明、チラシ
- 費用・体制:スポンサー企業、参加費

参加者の感想

- ・千里中央が活気ある楽しい場所になっていくことができるのだなと感じました。
- ・具体化、実現化して高齢者の方も巻き込んでいけたらいいと思います
- ・実現性のある企画ばかりでとても楽しみです。
- ・より多くの市民が参加できるようにPRしていただきたいと思います。
- ・もっといろんな人が気軽に使える居場所のようなところがあればもっと楽しくなると思う。

第4部 千里中央地区の状況説明

現在、千里中央地区では、災害時における帰宅困難者対策として、「都市再生安全確保計画」の策定を進めております。

「都市再生安全確保計画」とは、都市機能が集積した地域や主要駅周辺の滞在者等の安全の確保と都市機能の継続を図るための計画であり、官民連携でつくる計画になります。

災害の想定や帰宅困難者数の推計をもとに今後さらに検討し、平成29年度末の策定に向けて取り組みを進めていきます。



今後の展開

今回のワークショップは、具体的な検討ができたことで実現性が高いものになりました。

次は、今回出た企画を実行に移していくため、2月12日(日)に実際に現地を見て回るロケハンを予定しています。

詳細な案内は、改めて告知致しますので、今回参加された方はもちろん興味を持たれた方はぜひご参加ください!